

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

語君更に奮發せられては如何の
のかと存せられ候

京城日報

刊夕日十二
(頁八てせ併と刊夕朝)

本紙 定額 一月金五十五圓 三月金一百五十圓 六月金三百圓 一年金六百圓 廣告 第一版一平方寸三十一圓 第二版一平方寸二十五圓 第三版一平方寸二十圓 第四版一平方寸十六圓 第五版一平方寸十三圓 第六版一平方寸十圓 第七版一平方寸七圓 第八版一平方寸四圓 第九版一平方寸二圓 第十版一平方寸一圓 發行所 東京城目社 電話編輯部三四六番 電話印刷部二六二番 郵便掛金口座番〇〇〇番	▲一部金一錢五分 ▲二部金一錢 ▲三部金一錢五分 ▲四部金一錢 ▲五部金一錢五分 ▲六部金一錢 ▲七部金一錢五分 ▲八部金一錢 ▲九部金一錢五分 ▲十部金一錢 ▲十一部金一錢五分 ▲十二部金一錢 ▲十三部金一錢五分 ▲十四部金一錢 ▲十五部金一錢五分 ▲十六部金一錢 ▲十七部金一錢五分 ▲十八部金一錢 ▲十九部金一錢五分 ▲二十部金一錢 ▲二十一部金一錢五分 ▲二十二部金一錢 ▲二十三部金一錢五分 ▲二十四部金一錢 ▲二十五部金一錢五分 ▲二十六部金一錢 ▲二十七部金一錢五分 ▲二十八部金一錢 ▲二十九部金一錢五分 ▲三十部金一錢
--	---

●點呼召集注意

本年より實施さるべき朝鮮に於ける在郷軍人演習召集簡則點呼規則は本月下旬發布の筈なるが朝鮮に物興を辨し得べきや頗る疑問なりと云ふ者のれど實は否らず北九州に各種製造工場の新設せるは一言にして盡さは動力の原料たる石灰の豊富なるが爲めなりセメント麥酒の原料乃至鐵礦を産するが爲めにあらち今日の我事業界は動力に年一回賦課徴収する取扱とな居れりと尙京畿道地方異賦課金賦課規則改正の要旨左の如し

京畿道令第四号
 第一条に左の一號を加ふ
 六、月別稅納義務者平均一人に就き金二十錢
 第六條及第七條中「府面」に改む

得難き絶好機會を利用して

再び得難き好機會に於て軍隊を観望しようとする人々が大分京内に多い様でありますから、吾社は茲に軍艦觀望團を組織して京城及び附近の御方々の御希望を充たしたいと存じ恰度二十一日は休日の事でありますから「花の仁川」賓客を御案内いたす事に

櫻井鐵道は昨年七月下旬より九月間を要したる十四日後五時無事開通したる旨報告あり
 ▲鐵道社社長大田榮町氏に架橋鐵道社は甚内皮吉氏の請にて地均工事及び鑿孔等を併せて二千五百圓にて目下工事中なり

總理出陣見合

皇祖が國を建てさせられたのは、**相東協同シ益々我カ帝國ノ光榮ヲ**ばならぬ。忠實勇武なる子孫であ
臣民の協力輔弼に倚るものであつた。**中外ニ宣稱シ爾ガ遺業ヲ永久**に傳へてい
るならば、**天皇ニ其の希望を同じ**ふ者前を書いて
天皇を翊賛し奉る。蒙には杜もあり、**天非あり**は無い。
の官吏となつて、**天皇を翊賛し奉**る。蒙には杜もあり、**天非あり**は無い。
の官吏となつて、**天皇を翊賛し奉**る。蒙には杜もあり、**天非あり**は無い。

非常なる速度にて

全聖賢の潜伊魯

東京に於ける喇嘛僧一行は月の
の暮、京以來出雲、日の十四
午まで晝夜斷斷なく大歡喜に
六日は東京に留まり、若くとい
那留學生ははて有志の人波に
じつとふされさうで五色の旗がブ
ストフオーンを埋めたのも、壯健
のつた

行は先づ二重橋外宮殿を拜
畢、上陸下の萬歳を二番した、
いで外務省から支那領事館を訪
し神田の旭樓に投宿することな
だ、七日は淺草の本願寺で日蒙
友誼聯合會の會式を擧げ午後

◆忠南稷山公立普

並に學校組合事務處の爲め大に來りたるが同氏の談に依れば、郡士諸君に於ける春祭は非々々々郡に入り既に二隻の漁舟之れ從事し居り未だ最初期の事として日幾何と龍言は出来されとも瀬戸灣期に入れば相當の漁獲ある見ゆに於て相協は協定相協にて一尾六錢を叩へ居る由なるが同地に於ける盛漁期は秋季に同季には五隻の漁船來り壯觀を極むと

年三月中南全線狀

工塲主は對して大なる教訓を與へたる事
 件は西鯨地方に於ける捕鯨擄奪事件は
 たとも云へる今度の事件は觀察家
 仕方て如何様にも解釋されてゐる
 だらうが今日に於ては單純なる
 那人夫と朝鮮人夫との喧嘩でな
 して何か

（上）福岡共進會門前の團員
（下）朝鮮館樓上に於ける團員

The image consists of two black and white photographs. The top photograph shows a large crowd of people, mostly men in suits and hats, standing in front of a large, arched building. The building has a prominent archway and several windows. A large tree is visible on the left side of the frame. The bottom photograph shows a traditional Chinese pavilion with a tiled roof and a sign that reads "CHINA". The pavilion is surrounded by a fence, and there are people walking around it. The overall scene is a busy fairground.

常な賑はひであつた、

陸上に改めて
愈五五日舉行すべし
月十日を以て鴨綠江上に
宴なりし滿鮮永清大會は氣
となりし爲め危險の供あり
て延期し本年に限り陸上
の如くなる事と決定したる由
の續けるが去る十六日朝
は役員會を民權樓上に開
き五月五日の日曜日を
鐵道動靜に於て開演すべ
き各样運動競技の種類其
の項を決定したるが其の主
はたの如し

小威運動や牽制運動の如

[illegible]

南鮮一廻り

支那人夫に逃げりける。
 兵衛支店に於ては目下諸負者
 紙に於て其の工事を急ぎつ
 し嚴重な飛中なりと(大速)

あるも人夫不足の
進捗を見ざるの

組にては滿洲支那人夫二百四十名、
募集を爲し平壤に輸送中奉天
に於て逃亡せしが其中漸く六十名
の募集を爲し平壤に輸送中奉天

土産談に依れば同船が北

シヤトル港に豆油を満載し行き
るに同港タンクは全部充滿し又
船のもの港岸に滿ちしあり陸揚
○曹洞宗(雲華町)二十一日午前十時よ
盛風令例會を催ふす由
○南山本願寺に於ては二十日午後七

距る僅かに三十哩に過ぎ

船(大船)が本港に入港せしは始

一日新學期先づ至急規則得

[illegible]

大阪山製造

大阪府北摂江御通六丁目
大坂「コム」製造所

電話 一九二四番
振替 小坂三三七〇五番

同時に三種の
に類し珍種を集め、が順に薦
るても充分の責任
を帯びる者々々た
は復たき名馳進呈
は猪子園藝場

府府天下茶屋
岡田醫學博士証明
のぼせ引下りの良剤

本舖東京中南定士

金剛鮎
朝鮮名産
本舖 東京 中南定太郎

七

金剛山

二月十六日十八日京城日

元金名園主
英洲を本月十四日より給
十五圓にて招致特別料理云々
之候も右コツクは金谷園に


大正七年四月十八日
京城長谷川町電話一

支那料理 高橋等
金谷園

此の新煉
香油生れて男
子にはコスメ
チック、女子に
は髪附が
全く不要!!

それ附け工合いひ
さいひ、いひ一
の非の
ない最新式の煉香油です

東京
平尾賛平



ボーマボール

七色を生むしるゑの憂絶對に對し

週刊以内、製造文は、商業書
者には、五十銭書費券を呈す
何誌と明記に附る、宛名は
報編輯局、購者文藝係

京城府明治町二丁目 本町江戸川線より入る。電話三七八番
中島醫院
 入院隨意 院主 中島貞信
 元科 小楠公三全
 教訓 史劇 小楠公三全
 又の遺訓(一)敵將の情(二)過去の夢
 藤井寺の夜襲(三)敵將を生擒る
 正行の仁義(四)師直の戀(五)正行内侍
 救ふ(六)正行お暇乞(七)楠兄弟の討死
 内侍の發心
 近上場し袈裟御前日蓮上
 の比に非ず苦心の跡を評せられよ
 下有有名な櫻井顯祐氏親子の別れ眞に是昔を忍ぶ

漸ク 縞シャツ ノーセントナリマント
 朝ノ舞ト地質ノ完全ナキ煙突印ガ
 今ノ流行ト定リマシタロ
 朱子入マドラス シャツ 潮谷商會
 セフアー

牛耳洞の櫻と

サツポロビール

いよく牛耳洞の櫻が咲き初めました先づ本月二十一日頃からが見頃でせう
 椿牛耳洞は毎年花見時になりますさびしい廣告の競争地となりまして俗悪なるラントが所縁は才建てられたり爛漫たる花の間に廣告の小旗を垂らしたり只々自家商品の廣告にのみ走つて他人の迷惑を顧みないませんでした、そして愚かな調子で廣告の競争が益々盛になり、益々俗悪化するやうでは折角一日の開を得て花を賞し自然に親まんと遊路杖を曳かると、詩人藝客も之れが爲め興を殺が大に不快の思を致さるゝ事と存じまして堅社はこれに反省する所あり、本年は一切此種の廣告的競争の渦中に投せざる事に致しました、其の代り牛耳洞風景の絶佳なる地を借り切り之れに満ちた芳艷賑の茶店を設け遊覧人士の御休憩所に充て傍らサツポロビール其他の飲食物を販賣致します事に致しまして

尤もビールの如きは廣告を生命と致しておりまず次第ですから目障りにならぬ程度でせめて茶店の廻り火は少し廣告を許して頂く事に致します、何卒弊社の微意を諒とせられ益々御愛顧のん事を偏に御願申上ます
 大正七年四月

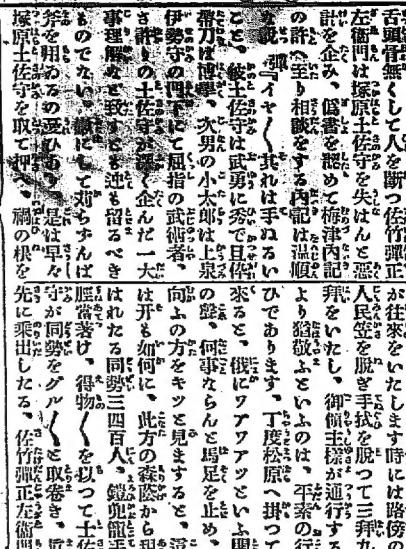
サツポロビール釀造元

大日本麥酒株式會社

京城出張所

第五十一席

悟道軒圓玉口演



中へ斬て入る、馬の前後に従ひま
する塚原の家来小勢ではございま
すが名將の下に弱卒なしといふよ
常に義を守ります土佐守に仕
へる者、此郡に隣んで一人と申し
逃れるとする者はない、主人と申
に切矢を揃へて切つて掛る、中へ
も秋山伴作宗虎といふ若者、力身
拔群に優れ、太刀打無双の遺者忽
ち禪正の人数の中へ斬つて入り、

院長 醫學士 森 定吉
(美濃縣内務課改め)

森 小兒科 病院
院 意

[illegible]

用一打
 四拾錢特
 別六拾錢
 形第一個廿五錢
 其他各錢均照此
 女用(圓特較七錢)

京城永樂町三丁目安番北
 京市
 ドラッグ商會本部

お身の廻り小
香目ばかり
さげられます

結晶香
水

各地小間物、化粧品店、
薬店、雑貨店にあり

診察時間
初診の御方は可成午前十時
自午前九時
至午後六時
東京長谷川町二丁目(朝鮮銀行基門前)
シメノウチ齒科醫院
電話 八一二番

白ひ袋^{にしろふくろ}のかげ失せて
 御婦人^{ごふじん}ふらは 聖^{せい} 碎^{さい}
 今^{いま}はドナタ^{どなた}も
 香^{こう} 品^{しん}
 發賣元
 大坂藤森棧橋本舗
 No. 14

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
ウラン化粧品代理店ですから
御値がお安いです
京城本町二丁目角
古城賛化堂

當るを幸ひバツタと朝倒す、
之れに氣を得て味方の者、何れ
必死に奮戦し、小勢ながら鋭き
ひに流石の禪正左衛門が同敵敢
に追立てらるゝ有様は竹腰正左衛
馬上にあつて譚言甲斐なき者
哉、賊にも足らず小勢なれば引
んで應殺しに致せ」と身を揉ん
下知をいわたします

四月廿三日九曜
舊三月十三日庚子
本命四原眞成北兵
▲四原 大坂にて取崩れたる千々
只合北方吉野御親征萬 不合理の事有
事起りては御親征萬 事起りては御
進の九日と云ふ事 控け方吉野御事
▲六 赤松の日の御事 御事
事は言ひ切りのかた 御事 八白、他の
人等反つ笑はる 府有御事我事
に切なるし九泉 麻屋なる自持問
むば更合会合 御事 白
の月御事 師匠名 弘經 御事
御事海江▲二黒 自覺する 御事
御事は女子行儀 御事 三
他の日吉野間人姓名名被書 御此金會

[illegible]

桃谷研經試驗所創

白く美しくなる

お化粧が

よいこと

お顔の相が

「層お人柄」

になるもので御座います。何だか所
た美しい方でありながら、何だか所
う好いたしく思はれない方もある
ものです。それは多くの場合、御
化粧の爲方（ほう）に御座います。
り、又白粉なしの素化粧なりの爲方
に宜しくないからで御座います。

そこへ行くこ

白粉化粧と

素化粧との

両用を使つてゐるため益々人柄の果
まつてる新化粧料白色美肌水を御
常用なさる方は誠に御安心なもの
で御座います。何故ご申しますれば

白粉を主として製へてある化粧料
で御座いますから、白粉化粧に使つ
てお化粧工場の如何にも品よく交し
く、お人柄を辱めとする事は言ふ
迄もなく、今申すしました美
容成分はお肌の生地に作用
を致し、膚から、お化
粧なしの素化粧の時にも、作
理がよく色艶美しく、何れ
品もよき素化粧になり
ますからで御座います。

殊に面白いのは

平生塗り白粉を用ひにな
らない方や、お肌の生地を加減し肌
く白粉を



に難作なく、忽ち上品に美粧ができ上りますから願ひです。ですから急ぎの時など、所費な物でございす。斯

ロッキン山の上に歌をうたつた婦人旅のついでに有名人のキオクが、大衆には「花」の音楽といふ名はよく知られてゐる。人びとがこれを見て、五

▲白色薬水を作製したる

桃谷研究試験所

園長 藥學士 桃谷幹次郎一

園技師 理學士 西澤男志智

副全 藥學士 米倉昌達

同全 藥學士 小磯啓次郎
齋藤銳助

歸ち、御家を安泰に治めんと質は
御相談に參つた。内「御尤もこの次
君、何に致せぬ覺の通り捕者、病
床にあつて如何とぞ我方がやう
宜しき其計を出ひ下さるやう、昨
し事の次第を能く確めて後手を下
すとも遅からぬ事と承知いたす
「其邊は彌正も心得て居る、然ら
ば此儀は必ず御伺言なさるな」と
響く密談に及び、辯を振るつて梅
津内記を欺きましたは、此彌正こ
そ御家を窺ふ極惡非道の惡人、茲
そ立歸つて早速に堀原土佐守を討
つて了ふ心底、然ういふ事は少
しも存じませぬ堀原土佐守、領分
を見廻り、水戸へ出仕をいたす適
へにて探原を立て出して、僅かな
俵人を連れ乘込んだ當座の笠間、
家下々を勞りますから、土佐守

「如何に土佐守能く承はれ、
越後の平賀志摩守と應合せ、
家を窺がよ陰謀、既に露顯いた
上意を受けて彌正左衛門討手と
東へ繰り向つたやう、尋常に手
に就けられかば宜し、左なきに
汝の首を、一刀の下に斬つと
捨るから覺悟いたせ」と呼ばる
に土佐守之れを聞いて憤然とし
怒れる眼に血を注ぎ、土默れ彌
正家を窺ふ惡人もは何を體に
するや、汝こそ日頃から主家を
土極惡人、汝我れを死地に陥し
己が已臨終を選ましうせんとい
策は、眞に掛けて見ろが如し
イデハ、銀の儲なれば天に代つ
盗賊を只今此處にて誅戮いたし
之れを聞いた彌正左衛門に於て

[illegible][illegible][illegible]

物や何れ何れで、皮膚の突
 けがなれぬいもので御座い
 ・此際北裱科に在る御座い
 まして、よく良しもの
 になりますやうお願ひ申し

候の通り目
 行が盛になつて参ります

科で御座いますから、白色
 がある御家庭の必要品とし

飼鹿等の湯から申しまし
 處までも實川的でそして病

されからお化粧の品
 等々

際
 際

京釜線(南行) 同(北行) 關釜連絡 京義線(北行) 同(南行) 京仁線(仁川行) 京元線(北行) 同(南行)

西部戰勢推移

西部戰勢推移

戰線固定せず重大視さる

軍正面に對する獨逸の攻撃は十日も略ぼ十三日を間接にして、東メダリズ、バイユー附近、西メダリズ及びメルグイル西北に突進を試み、殊にメルグイル西北に對しては既に七回に亘る密集突撃を加へたるも悉く大損害を蒙つて退せられ、バイユー附近及び廿二日附する文藝に附近及び

に對し果して英軍が何れ天けの成敗を有せるかは懸念せられざるに非ず、唯だ該正面には既に英佛軍若し十の集中を遂げたるが如く且つ數日斷家として反に令名あるフオシエ軍の今尚ほ優勢なる大英佛陣地を據して時國の到るを待ち翫じて放後の勝利を確信しつつあるが如何なれば遽に悲觀するを須むざらぬ、今後之の戦況は却つて最も重大視せられつつあり

東京二十日專電

列して

開原末太郎氏被辱三十年記念の
 宴に招かれて、私は近所にな
 いと語り、を感じた。御馳走に
 つたから御世辭を言ふ譯ではな
 い。我國が亞細亞大陸に於ける地
 を朝鮮に得るに至りしは、氏の
 先驅者が先驅をなしたに因る
 かならずと感じて満足したので

浦鹽うしほさらさ
(五)

六、禁酒令 (上)

露西亞の物物は何んぞやいふ飲めザクスカ下戸
ルナル、ムジクにクスウとよ
すなニチュエウォー」と唄
ある。火酒は燐醇の一部で
普通の燐醇よりは更に強烈
、火の酒とは本當に好くも
嗜む露西亞人は家國に育ち
此火酒をどいて一呷つて
開て切つて盛んに薪を燃
厚毛皮にくるまきて冬節
るのがたれでも偏布ルノ
て居る云々始末、此奴は
益々火酒を叫んで、露西
露西亞人を騙つて遂に先
好きの國になしたや。

ところが今度の戦争が勃然



臥床閑話

獨逸が死活を賭して、
乾坤一擲の猛襲を試
みる裡面には、獨逸の漸く
實に於て之れ、獨逸掉尾

田富造筆

に要ては、ちん獨逸の國に
百四十萬馬克に達し居り

馬場町の國情を有したる
更、昨十一月宰相へて
は、額七百五十億馬克
を、公債募集を要求し
開け、前宰相ミハネ
に、獨逸は千九百十
億馬克に達したてて
に足らざる也。獨逸
の偉大なる經濟的負
担、數億に達し、獨
逸にして、此の巨大大
きからず。事雖今日の如
く、然、公債利子と擔保止

法人登記

大正七年四月拾九日登記
本町一丁目二番地
五厘金通子八百七十四圓
五厘金通子八百七十四圓

地方方法院
抱川出罪

驛夫募集

尋常小學校卒業以上

給五十錢採用後二ヶ月
過したる者は外に手當
被服帽子は貸與
最寄驛へ承合すべ
鐵道京城管

局事務員及技術員養成所
成科生徒約三百名（朝鮮）
○志願者、來四月三十

[illegible]

品拔手又ハ一屆上ニ轉任スルヘシ○詳細ハ四月十八日總督府官報廣告又ハ

朝鮮總督府
臨時土地調查

五月份形陳列



24




 京城
 三越呉服店

發音自新
最新
和英
辭典

内容

五十音順の
片假名のハ
變り多量
一語多意
單熟語・
應用作例

特色

賣別所

三友堂書店、東京丸の内區有樂町二丁目六番地電話四八五九（代）

きゆ
南龍
山洞
著發
倉洞
同著
同發
午前
八五〇
九三八
り歸
倉洞
龍山
著發
同著
同發
午後
三三〇
四二〇

臨時列車は雨天の場合中止

南滿洲鐵道株式會社

エツチ・ウイ・ニツコ
ルソン 共編
定價金壹圓五拾錢
時價金壹圓卅五錢

森
ニルク
キヤラメル
永

後一時から觀櫻運動
に力をつくす。又、餘興に
て、

